学校番号	3035

令和８年度　芸術科(書道)

教科	芸術	科目	(学) 発展書道	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・篆隷行草から楷書、仮名まで様々な書体を鑑賞、学習し、筆の弾力を使いこなして自分らしい文字を書くことが出来るようになることをめざします。

・身近に飾れる作品を作ることで達成感を味わい、書を愛好する心情を育てます。

2　学習の到達目標

書道の創造的な活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
【知識及び技能】
書の表現の方法や形式、多様性などについて理解するとともに、書の伝統に基づき、効果的に表現するための技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
書の良さや美しさを感受し、意図に基づいて創造的に構想し個性豊かな表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい深く捉えたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性をたかめ、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・書の表現の方法や形式、書表現の多様性について、幅広く理解している。 ・書の伝統に基づき、作品を効果的に表現するための技術を身に付け、表している。	書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりしている。	主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	導入	・用具・用材(文房四宝) ・姿勢・執筆法 ・筆の機能(弾力)を使って運筆練習	a:用具・用材の特徴を理解している。 a:基本の姿勢、執筆法、後片付けについて身に付けている。 a:筆の機能を理解し、基本的な用筆方法を身に付けている。 b:書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し、筆圧や呼吸の長さによる表現の違いを工夫している。 c:筆の機能に関心を持ち、主体的に表現の創造的活動に取り組もうとしている。	観察 作品	作品	作品 振り返りシート
	漢字の書	・隷書の基本用筆 ・古典「曹全碑」の鑑賞・臨書	a:隷書の基本的な用筆・運筆や線質、字形や構成を生かした表現など、作品を効果的・創造的に表現するために必要な技能を身に付けている。 b:隷書の基本的な用筆方法を理解し、表現を工夫している。 c:隷書の美とその表現技法について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。	作品 観察	作品	作品 振り返りシート
	漢字の書	・「曹全碑」の美の要素を生かし漢字２字創作作品の制作 ・相互批評 ・表装	a:「曹全碑」の書体や書風と用筆・運筆との関わりなどについて、書の創造的活動を通して理解を深めている。 a:作品を効果的・創造的に表現するために必要な技能を身に付けている。 b:「曹全碑」のよさや美しさを感受し、意図に基づいて創造的に構想し個性豊かに表現を工夫している。 c:　文字の選定から完成に至る創造的活動に関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。	ワークシート 作品 観察	作品	作品 相互批評 プリント 振り返りシート

	漢字の書	・古典臨書作品の制作 ・各々に書きたい古典を選び、 半紙4文字の臨書作品制作 （半紙コンクール出品）	a:様々な古典の美とその表現効果について理解している。 a:古典に基づく基本的な用筆・運筆や線質、字形や構成を生かした表現など、作品を効果的・創造的に表現するために必要な技能を身に付けている。 b:それぞれの古典の基本的な用筆方法を理解し、表現を工夫している。 c:様々な古典の美とその表現技法について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。	観察 作品	作品	作品
後期	漢字・かな・漢字仮名交じりの書	・卒業制作 ・選んだ言葉や制作意図に合った古典または古筆の鑑賞・臨書	a:古典や古筆の基本的な用筆・運筆や線質、字形や構成を生かした表現など、作品を効果的・創造的に表現するために必要な技能を身に付けている。 b:古典や古筆の基本的な用筆方法を理解し、表現を工夫している。 c:古典や古筆の美とその表現技法について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。	観察 作品	作品 ワークシート	作品 振り返りシート
	漢字・仮名・漢字仮名交じりの書	・選んだ古典または古筆の要素を生かし、創作作品の制作 ・相互批評 ・表装	a:古典や古筆の書体や書風と用筆・運筆との関わりなどについて、書の創造的活動を通して理解を深めている。 a:作品を効果的・創造的に表現するために必要な技能を身に付けている。 b:古典や古筆のよさや美しさを感受し、意図に基づいて創造的に構想し個性豊かに表現を工夫している。 c: 文字の選定から完成に至る創造的活動に関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。	ワークシート 作品 観察	作品	作品 相互批評プリント 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度